平成31年2月20日

平成31年 第2回

東大和市教育委員会定例会会議録

東大和市教育委員会

平成31年第2回東大和市教育委員会定例会会議録

1. 日 時 平成31年2月20日（水曜日）午後2時00分～午後3時21分

2. 場 所 東大和市役所会議棟第6・7会議室

3. 出席委員 1番 真 如 昌 美（教育長）

2番 岩 田 圭 子

3番 藤 宮 志津子

4番 新 藤 久 典

5番 内 野 裕 子

4. 欠席委員 なし

5. 説明職員

学校教育部長 田 村 美 砂

社会教育部長 小 俣 学

学校教育部

参 事 兼 佐 藤 洋 士

教育総務課長 石 川 博 隆

教育指導課長

建築課長兼

教育施設担当

副 参 事 中 橋 健

給食課長 斎 藤 謙二郎

統括指導主事 吉 岡 琢 真

社会教育課長 佐 伯 芳 幸

中央公民館長 尾 又 恵 子

中央図書館長 當 摩 弘

6. 書 記

庶務係長 一ツ木 正 美

主 事 後 藤 梨里香

○議事日程

- 第1 会議録署名委員の指名
- 第2 教育長諸務報告
- 第3 第3号報告 事務の臨時代理の承認について
- 第4 第2号議案 平成31年度東大和市教育委員会の基本方針及び主要施策について
- 第5 第3号議案 東大和市特別支援教室実施方針（案）について
- 第6 第4号議案 平成31年度東大和市学校給食事業計画（案）及び平成31年度東大和市学校給食会計予算（案）の承認について
- 第7 第5号議案 東大和市学校給食センター給食費に関する規則の一部を改正する規則
- 第8 その他報告事項
 - （1）平成31年度東大和市予算概要について
 - （2）平成30年度小・中学校卒業式告辞（案）について
 - （3）第10回中学生「東京駅伝」大会報告について
 - （4）指定管理者更新に係る募集要項の配布について
 - （5）東大和市立公民館運営審議会からの答申について
 - （6）東京都公民館研究大会実施報告について
 - （7）第29回多摩湖駅伝大会申込状況について

◎開会の辞

○真如教育長 平成31年第2回東大和市教育委員会定例会を開催いたします。

◎日程第1 会議録署名委員の指名

○真如教育長 日程第1、会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員は、岩田委員をお願いいたします。

◎日程第2 教育長諸務報告

○真如教育長 日程第2、教育長諸務報告を行います。

平成31年1月24日から平成31年2月15日までの諸務報告であります。

1月24日、木曜日、東大和州市制50周年記念事業及び東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組推進本部会議に出席をいたしました。あわせて行政改革推進本部会議に出席をいたしました。

1月28日、月曜日、東大和市議会全員協議会に出席をいたしました。

1月30日、水曜日、東京都市教育長会定例会及び東京都教育委員会との連絡会に出席をいたしました。

1月31日、木曜日、定例校長会に出席をいたしました。その後、学校の適正規模等のあり方検討委員会に出席をいたしました。

2月1日、金曜日、きらめき友好アート展を視察いたしました。

2月3日、日曜日、平成30年度第10回中学生「東京駅伝」大会を視察いたしました。後ほど報告があります。

2月4日、月曜日、東大和市青少年問題協議会に出席をいたしました。内容は、善行表彰の対象者の選考でありました。

2月5日、火曜日、教育委員懇談会に出席をいたしました。その後、平成30年度文部科学大臣優秀教職員表彰受賞者の市長表敬訪問に同席をいたしました。対象は、東大和市立第三小学校主幹教諭、大島先生でありました。

2月6日、水曜日、東京都市教育長会定例会に出席をいたしました。

2月7日、木曜日、第二中学校を訪問いたしました。その後、第二小学校を訪問いたしました。

2月8日、金曜日、第5回東京都公立小学校事務職員会研究大会を視察いたしました。会場は西国分寺駅前にある国分寺市立いずみホールで、東大和市が研究発表の代表であったため、私も参加して発表の様子を聞いてまいりました。小学校、中学校ともに協力しながら発表に取り組んでおりました。内容は、東大和市の紹介と事務職の会がこれまで取り組んできた研究について紹介するという内容でありました。

続いて、その後、東京都教育委員会職員表彰式に出席をいたしました。こちらの対象者は、東大和市立第八小学校の指導教諭、野村宏行先生でありました。道徳の取り組みについて、高く評価されたものであります。

2月9日、土曜日、東大和市文化協会の祭典で挨拶をいたしました。

2月11日、月曜日、東大和市柔道大会で挨拶をさせていただきました。

2月13日、水曜日、学校の適正規模等のあり方検討委員会に出席をいたしました。

2月14日、木曜日、校長会役員会に出席をいたしました。その後、学校給食センター運営委員会に出席をいたしました。センターの運営委員会の中では、校長先生方から非常に学校給食がおいしくなって子どもたちからも好評を得ていますという大変お褒めの言葉をたくさんいただきました。大変ありがたいと思っております。

2月15日、金曜日、第三中学校の道徳教育研究発表会で挨拶をいたしました。道徳教育の研究発表につきましても、大変良く研究されてきておりました。特に3年生は大変深く勉強されていたという様子が見られましたが、2年生は少し厳しいところがありました。しっかりと勉強してくれている姿というのは、本当に感心しました。

以上でございます。

教育長諸務報告が終わりました。

ただいまの報告につきまして、ご質疑等がありましたら、ご発言をお願いいたします。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、教育長諸務報告を終わります。

◎日程第3 第3号報告 事務の臨時代理の承認について

○真如教育長 日程第3、第3号報告 事務の臨時代理の承認につきましては、人事案件でありますので、会議を非公開といたしたいと思いますが、これに賛成の委員の方の挙手を求めます。

(賛成者挙手)

○真如教育長 全員賛成ということですので、会議を非公開といたしたいと思えます。

さらに、本案の記録及び会議資料につきましても非公開といたしますが、これについてもお取り計らいをさせていただきたいと思えます。非公開ということによろしいでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○真如教育長 異議なしということで、非公開にさせていただきます。

それでは、関係者以外は退場をお願いいたします。

(一部執行部退室)

(この間非公開)

ここで会議の非公開を解きます。退場者の入場を認めます。

(一部執行部入室)

◎日程第4 第2号議案 平成31年度東大和市教育委員会の基本方針及び主要施策について

○真如教育長 それでは、再開します。

日程第4、第2号議案 平成31年度東大和市教育委員会の基本方針及び主要施策について、本件を議題に供します。

議案の説明をお願いいたします。

学校教育部長。

○田村学校教育部長 ただいま議案となりました第2号議案 平成31年度東大和市教育委員会の基本方針及び主要施策についてにつきまして、提案理由並びに内容のご説明を申し上げます。

本件は、東大和市の教育に関する大綱に沿って、東大和市教育委員会の教育目標の達成に向け、総合的な教育施策を推進するために基本方針を定めるものであります。また、平成31年度の主要施策は、東大和市教育委員会の基本方針及び平成30年第12回教育委員会定例会でご承認いただきました第二次東大和市学校教育振興基本計画の施策の方向性に基づき、東大和市教育委員会が重点的に取り組む施策を示したものであります。

続きまして、具体的な内容についてご説明いたします。

初めに、東大和市教育委員会の教育目標及び基本方針につきましては、平成30年度と同様であり、変更はございません。

次に、東大和市教育委員会主要施策についてであります。これまではそれぞれの基本方針ごとにその年度の施策を列記しておりました。これですと、基本方針のもとに位置づけられている東大和市学校教育振興基本計画や東大和市生涯学習・生涯スポーツ推進計画と各施策との関係がわかりづらい状態となっております。そこで平成31年度は、第二次東大和市学校教育振興基本計画の計画期間の初年度となることから、今般主要施策の掲載の形態につきまして、これら2つの計画に準拠したものに改めております。これにより、2つの計画の内容と各年度の施策についての関係性が明瞭となり、年度ごと事業の振り返りの際の点検、評価もわかりやすい形となっております。このような掲載形式を改めつつ、教育委員の皆さまからいただきましたご意見を踏まえまして、変更箇所や新規に追加した箇所には下線を引いてお示しをしております。

それでは、重立った箇所をご説明いたします。

項目は、第二次東大和市学校教育振興基本計画の構成に従い、Ⅰ、生きる力の育成からⅡ、学校の活性化、Ⅲ、家庭、地域との連携、そして最後にⅣ、生涯学習・生涯スポーツ推進事業として順次記載をしております。

それでは、お手元の資料の3ページをお開きください。

平成31年度（2019年度）東大和市教育委員会主要施策、Ⅰ、生きる力の育成であります。新しい学習指導要領において整理された「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」を確実に育成することを目指し、教育活動の質の向上を図るとしております。

1、確かな学力の（1）学力向上では、小中一貫教育共通プログラムの活用を通して、「ねらいをつかむ」、「学び合う」、「振り返る」を大切にした授業の

推進や、国・都・市の学力調査等の実施及び結果の分析を行うこと、学力向上プロジェクト委員会及びワーキンググループを設置すること等を加えております。

4 ページをお開きください。

(3) 才能を伸ばすための多様な教育の充実では、新学習指導要領実施に伴い、小学校外国語活動を第3、第4学年で35時間、外国語科を第5、第6学年で70時間先行実施することを掲げております。

5 ページをご覧ください。

2、豊かな人間性の(3)健全育成としまして、従前までは青少年の健全育成についてのみの記述でしたが、その前段で学校の取り組みの推進として、学校における取り組み内容を具体化し、学校、家庭や関係機関とのさらなる連携強化を示しております。

続きまして、6 ページをご覧ください。

3、健康・体力の(2)体力の向上では、体力向上を図るとともに、運動が好きな児童・生徒を増やすとして、外部人材を活用した体力向上にかかわる特別授業の実施等を加えております。

その下の4、オリンピック・パラリンピック教育の推進では、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催が間近に迫る中で、「ボランティアマインド」、「障害者理解」、「スポーツ志向」、「日本人としての自覚と誇り」、「豊かな国際感覚」の5つの重点的に育成すべき資質を育むとして具体的な施策を加えております。

続きまして、7 ページの下段をご覧ください。

大きなⅡ、学校の活性化の1、学校改善、(5)学校における働き方改革では、教職員一人一人の心身の健康を保持し、児童・生徒の学びを支えられるよう、教職員の長時間勤務等の改善に取り組み、学校教育の質の維持向上を図るとし、続く8 ページに記載がございますが、学校働き方改革推進プランに基づく取り組みの実施を示しております。

その下の2の人材育成のところがございます。(1)教職員研修の充実として、主幹教諭任用時研修の実施や小学校のプログラミング教育を推進するに当たり、プログラミング教育推進校を1校指定し、実践研究を行うとして、より実践的な研修の計画的な実施を記載しております。

続きまして、10 ページをご覧ください。

Ⅲ、家庭、地域との連携の２、地域との連携、（１）地域に開かれた学校運営の推進では、これまで進めてきたコミュニティ・スクールの成果と課題を把握し、市内小・中学校への導入を促進するための具体的な施策を加えております。

11ページをご覧ください。

Ⅳ、生涯学習・生涯スポーツ推進事業の２、市民文化の振興、（１）郷土文化財の保存・継承と文化施設の整備では、旧日立航空機株式会社変電所の保存に向け、改修工事のために平成30年度に作成いたしました基本方針、基本設計に基づき実施設計を行います。

説明は以上でございます。よろしくお願ひいたします。

○真如教育長 説明が終わりました。

何かご質問等ございましたらお願ひいたします。

（発言する者なし）

○真如教育長 それでは、質疑を終了したいと思います。

お諮りいたします。

日程第４、第２号議案 平成31年度東大和市教育委員会の基本方針及び主要施策について、本件を承認とすることにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○真如教育長 ご異議なしと認め、日程第４、第２号議案 平成31年度東大和市教育委員会の基本方針及び主要施策について、本件を承認と決めます。

◎日程第５ 第３号議案 東大和市特別支援教室実施方針（案）について

○真如教育長 日程第５、第３号議案 東大和市特別支援教室実施方針（案）について、本件を議題と供します。

議案の説明をお願いいたします。

学校教育部参事。

○佐藤学校教育部参事兼教育指導課長 ただいま議題となりました第３号議案 東大和市特別支援教室実施方針（案）につきまして、提案理由並びに内容のご説明を申し上げます。

東京都では、平成30年度から準備の整った区市町村の公立中学校において特別支援教室を導入し、平成33年度までに全ての中学校での設置を目指しています。

東大和市ではこれを受けまして、小学校に引き続き平成31年度から東大和市内の中学校で実施するための準備を進め、ここで方針（案）がまとまりましたことから提案し、ご審議をいただくものであります。

それでは、内容についてご説明をいたします。資料をご覧ください。

東大和市特別支援教室実施方針につきましては、平成28年度から開始した小学校特別支援教室の際に方針を定めておりましたが、中学校特別支援教室を平成31年度から開始するに当たり、東大和市特別支援教室実施方針を改めることが必要となりました。

まず、本方針（案）の構成でございますが、第1の目的から始まる5つの項目で構成をしております。

第1の目的では、東京都教育委員会より特別支援教育のガイドラインが示され、小学校と同様中学校においてもこれまでの情緒障害等通級指導学級で実践してきた丁寧な相談・指導体制を継承しつつ、生徒の移動時間などの負担軽減、在籍学級担任等と巡回指導教員との連携強化など4つの課題改善を図ることを目的に特別支援教室を導入することといたしました。

第2の実施時期及び実施範囲は、記載のとおりではございますが、ここで改めて中学校を平成31年4月からの導入実施時期としてございます。

第3の特別支援教室の指導体制では、利用対象となる児童・生徒や巡回指導におけるグループ編制、設置されている職の役割などについて整理をしたものでございます。

2ページをご覧ください。

2ページの5番のところには、特別支援教室により設置される職及びその役割について示してございます。新たに設置をする中学校におきましても、正規の教員が入る巡回指導教員、東京都から派遣され年間10回程度巡回を行う臨床発達心理士、特別支援教室にかかわる教職員、あるいは保護者への連絡調整等必要な事務等を行う特別支援教室専門員が配置されることとなります。

続きまして、第4、特別支援教室の利用にあたってにつきましては、校内委員会の活用や特別支援教室の利用手順について規定をしているものでございます。特に全ての学校において設置をしている校内委員会を活用し、さまざまな対象のお子様について審議をし、またその利用手順においても校内委員会を活用しながら保護者への丁寧な説明を行い、通級等利用判定会議を開催して利用の可否を審

議してまいりたいと思っております。

続きまして、4ページをお開きください。

第5の特別支援教室巡回指導教員の服務等について規定をしているものでございます。服務、そして校務分掌、業績評価、学校行事等への参加について、巡回指導教員は複数の学校を兼務することから、幾つかの配慮事項が必要であり、その内容について規定をしております。

最後に、5ページをご覧ください。

別表1にございますとおり、小学校、中学校ともに拠点校を決め、巡回校がつき、グループを構成して指導体制を組むこととしてございます。

内容につきましては以上でございますが、本日の教育委員会で本方針（案）が承認されたことをもって、方針（案）の（案）をとることとしたいと考えてございます。どうぞよろしくお願いいたします。

以上でございます。

○真如教育長 説明が終わりました。

ご質疑があれば、ご発言をお願いいたします。

岩田委員。

○岩田委員 3ページの3番の（1）は、校内員会ではなく校内委員会ということですよ。

○佐藤学校教育部参事兼教育指導課長 誤植でございます。申し訳ありませんでした。

○岩田委員 それと、その同じページの（6）の利用の可否の決定し、は利用の可否を決定した、あるいは可否の決定をし、にしたほうがいいのではないかと思います。一番下から2行目の（6）です。

○佐藤学校教育部参事兼教育指導課長 大変申し訳ありません。ありがとうございます。

○岩田委員 正すというふうに思います。

以上です。

○真如教育長 ほかにございませんか。

内野委員。

○内野委員 校内委員会とあるのですが、校内委員会は各学校によって違うかもしれませんが、どのくらいの頻度で会議を開催されているのでしょうか、教えてく

ださい。

○真如教育長 学校教育部参事。

○佐藤学校教育部参事兼教育指導課長 校内委員会の設置状況、または開催状況についてですけれども、全ての学校においておおむね月1回程度。ただし、緊急的な対応、あるいは臨時的に協議が必要な場合には、それ以上行っていると認識しています。

以上です。

○内野委員 ありがとうございます。

○真如教育長 ほかはよろしいですか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、質疑を終了いたします。

お諮りいたします。

日程第5、第3号議案 東大和市特別支援教室実施方針(案)について、本件を承認することにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○真如教育長 ご異議なしと認め、日程第5、第3号議案 東大和市特別支援教室実施方針(案)について、本件を承認と決めます。

◎日程第6 第4号議案 平成31年度東大和市学校給食事業計画(案)及び平成31年度東大和市学校給食会計予算(案)の承認について

○真如教育長 日程第6、第4号議案 平成31年度東大和市学校給食事業計画(案)及び平成31年度東大和市学校給食会計予算(案)の承認について、本件を議題に供します。

議案の説明をお願いいたします。

学校教育部長。

○田村学校教育部長 ただいま議題となりました第4号議案 平成31年度東大和市学校給食事業計画(案)及び平成31年度東大和市学校給食会計予算(案)の承認についてにつきまして、提案理由並びに内容のご説明を申し上げます。

本件は、東大和市学校給食センター設置条例第7条の2第1項に基づきまして、平成31年2月14日付で教育委員会から東大和市学校給食センター運営委員会に諮

問し、答申をいただいております。

答申内容は、事業計画及び予算ともに諮問内容のとおりとなっておりますことをご報告申し上げます。

以上であります。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○真如教育長 説明が終わりました。

ご質疑があれば、ご発言をお願いいたします。

岩田委員。

○岩田委員 予算のほうでもよろしいのですか。そこまではいかないですか。

○真如教育長 最初のところだけです。3ページ、4ページまでです。

○岩田委員 わかりました。

○真如教育長 それでは、質疑を終了いたします。

お諮りいたします。

日程第6、第4号議案 平成31年度東大和市学校給食事業計画（案）及び平成31年度東大和市学校給食会計予算（案）の承認について、本件を承認することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○真如教育長 ご異議なしと認め、第4号議案 平成31年度東大和市学校給食事業計画（案）及び平成31年度東大和市学校給食会計予算（案）の承認について、本件を承認と決めます。

◎日程第7 第5号議案 東大和市学校給食センター給食費に関する規則の一部を改正する規則

○真如教育長 日程第7、第5号議案 東大和市学校給食センター給食費に関する規則の一部を改正する規則について、本件を議題に供します。

議案の説明をお願いいたします。

学校教育部長。

○田村学校教育部長 ただいま議題となりました第5号議案 東大和市学校給食センター給食費に関する規則の一部を改正する規則につきまして、提案理由並びに内容のご説明を申し上げます。

小学校教職員のうち担任の給食費につきましては、給食費月額及び1食当たりの基準額を担任学年の額とする旨を同規則により定めております。そのため、給

食の配食量につきましても、担任学年の児童と同量を配食しております。

このたび、低学年や中学年の担任につきましても、高学年量の配食を希望する旨の要望がございました。食数管理や配送方法等を見直し、小学校教職員の配食量を一律で高学年量に変更することに伴い、当該教職員の給食費基準額が高学年の額に変更となりますことから、同規則を一部改正するものであります。

最後に、附則についてでございますが、規則の施行日を平成31年4月1日とするものであります。

以上であります。よろしくお願ひいたします。

○真如教育長 説明が終わりました。

ご質疑があれば、ご発言をお願いいたします。

新藤委員。

○新藤委員 低学年、中学年、高学年のカロリーベースにするとどのぐらいの違いがあるのですか。

○真如教育長 給食課長。

○斎藤給食課長 カロリーベースで、低学年ですと1食当たり530キロカロリー、高学年になると780キロカロリーですので、結構差がございます。

以上でございます。

○新藤委員 ありがとうございます。

○真如教育長 ほかにございますか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、質疑を終了いたします。

お諮りいたします。

日程第7、第5号議案 東大和市学校給食センター給食費に関する規則の一部を改正する規則について、本件を承認することをご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○真如教育長 ご異議なしと認め、第5号議案 東大和市学校給食センター給食費に関する規則の一部を改正する規則について、本件を承認と決めます。

◎日程第8 その他報告事項

○真如教育長 日程第8、その他報告事項を行います。

報告事項(1)平成31年度東大和市予算概要について、本件の報告をお願いい

たします。

教育総務課長。

○石川教育総務課長 それでは、私のほうから予算概要についてご説明申し上げます。

その他報告資料（１）をご覧くださいければと思います。

本資料は、先週２月15日金曜日にプレス発表されました平成31年度の東大和市予算概要でございます。昨年度までは教育費の部分を抜粋した資料をおつくりしてお示しをさせていただきましたけれども、今回は特別会計も含んだ全体版で作成いたしました。

表紙を１枚おめくりいただいて、１ページ目が予算編成方針における重要事項になってございまして、２ページ以降が平成31年度予算におけます重要施策と優先的に予算を配分した事業が記載されています。それで、14ページ以降が歳出の記載になっていまして、10款教育費ですけれども、これは42ページ以降が教育費で主な事業費が記載されています。

なお、この平成31年度当初の予算案につきましては、今週金曜日、22日から開催されます平成31年第１回市議会定例会におきまして審議され、議決が予定されておりますので、詳細につきましては次回の教育委員会で改めてご報告をさせていただく予定でおりますので、よろしくお願いいたします。

私からの説明は以上です。

○真如教育長 報告が終わりました。

ご質疑があれば、ご発言をお願いいたします。

岩田委員。

○岩田委員 43ページの教育費の131番と132番で小学校と中学校の電算機器等となっているけれども、小学校10校と中学校5校に対してこんなに金額が違うのはなぜでしょうか。

○藤宮委員 更新の時期が違うとかですか。

○真如教育長 学校教育部参事。

○佐藤学校教育部参事兼教育指導課長 今詳細の部分が把握できていないところも若干あるので申し訳ないところがあるのですが、１つは更新の時期の問題がやはり大きいのかなと思っております。通常ですと、更新がなければいわゆる運営する部分のお金だけというところになりますので、そのあたりで考えてございます。

○岩田委員 わかりました。ありがとうございます。

○真如教育長 ほかにございませんか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、質疑を終了いたします。

報告事項(2)平成30年度小・中学校卒業式告辞(案)について、本件の報告をお願いいたします。

統括指導主事。

○吉岡統括指導主事 それでは、報告事項(2)平成30年度小・中学校卒業式告辞(案)について報告させていただきます。

1月の教育委員会定例会、また2月の教育委員懇談会においていただきましたご意見をもとに事務局のほうで訂正させていただき、教育委員の皆さまには先週金曜日、ファクシミリで送付させていただいたところであります。またこれについてご意見ございましたらこの場でいただきまして、ここでこの報告の告辞のほうを確定していきたいと考えてございます。ご意見がありましたらいただきたいと思っております。

以上でございます。

○真如教育長 これはもう最終ですね。

○吉岡統括指導主事 はい。

○真如教育長 読んでもらえますか。

○吉岡統括指導主事 では、読ませていただきます。

○真如教育長 お願いします。

○吉岡統括指導主事 まず、小学校卒業式告辞のほうからまいります。

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

皆さんは、今日、小学校6年間の全課程を修了し、卒業証書を手にされました。

皆さんの門出を、心からお祝いたします。

今、皆さんの心の中には、これまでの思い出と共に、これから始まる新しい生活への夢や希望があふれていることと思っております。

中学生になると、人とのつながりが一層広がるとともに、様々な場で学ぶことが増えていきます。それは、多くの人々と支え合い、心の絆をより強くするチャンスでもあります。

そこで、今年の夏、ロシアで行われたサッカーワールドカップに出場した日本

代表についてお話しします。

その日、多くの期待を背負って出場した日本は、強豪国を相手に必死に戦い、先制しましたが、結果は惜しくも敗れてしまいました。しかし、その後の日本代表がとった行動に、世界中から賞賛の声が広がりました。

敗戦した悔しさが残る日本チームがとった行動とは、試合を支えてくれた多くの方々へ感謝の気持ちを忘れず、試合後、チーム全員でロッカールームを隅々まで掃除して去っていったということです。

さらに、掃除された室内には、ロシア語で「有難う」と書かれたメッセージと、チームカラーで平和をあらわす青い折鶴が置かれていたということです。

このことは、日本チームからの御礼のメッセージとして、世界に広がり「その姿こそ真の勝者だ」と称えられました。

感謝の思いを伝えることは、皆さんにも経験があると思います。皆さんは、日々の学校生活や運動会、移動教室などの様々な学校行事を通して、たくさんの人たちと協力し合い、多くの経験をしてきました。また、先生方や保護者の方、地域の方々も、これまで皆さんを支えてくださいました。そのような中で自分が「支えられていること」に気付き、感謝の思いを言葉や行動で伝えてきたことでしょう。

今後も、その経験を生かして、相手に対する思いやりを一層深めつつ、より多くの人々に対して感謝を伝えながら、中学校生活、そして人生を歩んでいっていただきたいと思います。

結びに、小学校6年間の教育活動に、ご支援ご協力をいただきました保護者の皆さまには、深く感謝申し上げます。

また、今日まで温かくご指導くださいました、校長先生を初めとする教職員の皆さま、さらに本校の発展のためにご尽力くださいました地域をはじめとするすべての関係者の皆さまに深く感謝申し上げます、告辞といたします。

平成31年3月23日、東大和市教育委員会。

○真如教育長 小学校のほうの告辞ですけれども、ご意見ございますか。

「ニッポン」と「ニホン」とどう使い分ければいいですか。

○藤宮委員 うちの職員に自衛隊の隊長がいるので、去年聞いたら「ニッポン」ですよと言われました。

○新藤委員 ローマ字表記は確かに「ニッポン」になっていますよね。NIPPON

N。国際的には「ニッポン」で通しているのではないのでしょうか。

○真如教育長 「ニッポン」でいきますか。「その後のニッポン代表」ですね。そこもつながってきますね。「ニッポン」ということで振り仮名を振っておいてください。

○吉岡統括指導主事 「ニッポンチーム」、「ニッポン代表」ということで振り仮名を振らせていただきます。

○新藤委員 ただ、後に続く言葉によって言いづらい場合がありますよね。だからそういうときはついつい「ニホン」何とかと言ってしまいます。単独で言うときは「ニッポン」が良いですけれども、そこに続いて「ニホンチーム」などあると、やはり「ニッポンチーム」というと何となく言いづらいですけれども、「ニホンチーム」と言ったほうが言いやすいですが、正式名称は「ニッポン」です。

ちなみに、中学校の校長会でも「全ニッポン」、「ニッポン中体連」と言います。

○岩田委員 何か前後につくときは「ニッポン」で、単体のときは「ニホン」と言うように聞いたことがあります。

○新藤委員 でもやはり国際的にいろいろ行うときは全部「ニッポン」でローマ字の表記がしてあるところを見るとそれで通しているということです。

○真如教育長 「ニッポン」ということでいきます。よろしくお願いします。

○吉岡統括指導主事 かしこまりました。

○新藤委員 ただ、応援を聞いていると、やはり「ニホン」ちゃちゃちゃは言いませんよね。やはり「ニッポン」ちゃちゃちゃですよね。「ニッポン」でいいと思います。

○真如教育長 もう一つ、また「キョウ」まで温かくご指導をいただきました。これは、「キョウ」までで「コンニチ」でなくても良いですか。

○岩田委員 最初は「キョウ」で良いのだけれども、最後は「コンニチ」かなと自分では思っています。

○吉岡統括指導主事 「コンニチ」でもいいかもしれませんね。

○岩田委員 最初のところは「キョウ」で。

○吉岡統括指導主事 そうですね。子どもたちに伝えるところは「キョウ」で、また「コンニチ」までか、また言い回しとしては「本日」でもよろしいかと思うのですが。

- 新藤委員 最後は「コンニチ」。
- 真如教育長 「本日」にしたの。
- 吉岡統括指導主事 「本日」にするか、「コンニチ」にするかというところです。
- 藤宮委員 先が「キョウ」でしょう。
- 吉岡統括指導主事 そうです。
- 藤宮委員 後が「コンニチ」ですよね。
- 真如教育長 「コンニチ」まで。
- 吉岡統括指導主事 振り仮名を振りましょうか。「本日」にすれば、間違いないのですが。
- 真如教育長 「コンニチ」にしますか。
- 吉岡統括指導主事 「本日」までにいたしますか。先のほうは、子どもたちに伝えるものですから、「キョウ」という言葉でご理解いただけるのかなとは思いますが。後のほうを「コンニチ」にするか「本日」にするかというところです。
- 新藤委員 後のほうは「コンニチ」が良いと思います。
- 吉岡統括指導主事 「コンニチ」でよろしいですか。振り仮名を振らせていただきます。
- 「キョウ」と「コンニチ」で振り仮名を振ります。
- 藤宮委員 5行目の心からお祝いをいたします。でよろしいですか。
- 真如教育長 何枚目ですか。
- 藤宮委員 5行目、皆さんの門出を、心からお祝いをいたします。
- 真如教育長 お祝いをいたします。
- 藤宮委員 お祝い申し上げますか、お祝いします、お祝いいたします。
- 真如教育長 これ、相手は子どもですよ。
- 藤宮委員 そうですね。
- 真如教育長 皆さんの門出を、心からお祝いをいたしますで、申し上げますは間違いではないですけれども、小学生ですから親しみを持ってお祝いいたしますが良いと思います。
- 藤宮委員 はい。
- 真如教育長 小学校は良いですか。よろしく申し上げます。
- 中学校をお願いします。
- 吉岡統括指導主事 それでは、中学校の告辞を読ませていただきます。

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

皆さんは今、9年間の義務教育を修了し、新しい門出のときを迎えました。

東大和市立第一中学校における、充実した生活の思い出を胸に抱き、希望や喜びに満ちあふれていることと思います。

さて、昨年10月に京都大学特別教授の本庶佑さんがノーベル医学・生理学賞を受賞しました。

本庶さんは、今まで難しいと言われていた「がん」の治療について、免疫の働きを利用した治療薬を全く新しい発想で生み出しました。その研究は、実に22年以上も続いたということです。

新しいものの創造は突然生まれるものではありません。研究というものは失敗の連続であると言われていています。好奇心をよせ、疑問や分からないことにこだわり続け、物事の真の姿を見極めることに挑戦することで、新しいものは生み出されていきます。

本庶さんは、学生時代から研究を進める中で、次の6つのことを大切にしてきました。

それは、「好奇心」、「勇気」、「挑戦」、「確信」、「集中」、「継続」です。

皆さんは、中学校生活において、日々の授業や部活動、体育大会、合唱コンクールなど、様々な経験を積み重ねてきました。

そこでは、失敗を繰り返しながらも、よりよくしたいという願いをもって、粘り強く取り組み、新しい見方や考え方を生み出してきたことでしょう。

このように、皆さん一人一人も、本庶さんの話している6つのことを経験してきたはずです。

中学校生活での経験を、自分自身のよりよい未来を創るとともに、よりよい社会を創る原動力にしてほしいと願っています。

結びに、保護者の皆様、お子様のご卒業おめでとうございます。義務教育を終えられたお子様の姿をご覧になり、感慨もひとしおのことと思います。心からお祝い申し上げます。

また、これまで温かく教え導いていただきました校長先生をはじめ教職員の皆様、並びに本校の教育にご支援、ご協力を賜りましたご来賓の皆様、地域の皆様に厚く感謝申し上げます、教育委員会の告辞といたします。

平成31年3月20日、東大和市教育委員会。

以上でございます。

○真如教育長 最初のところで小学校は皆さんは「きょう」となっているのですが、中学校のほうは、皆さんは「今」となっています。

○吉岡統括指導主事 揃えるのであれば、「きょう」で揃えさせていただきます。よろしいでしょうか。

○真如教育長 「きょう」ね。

○吉岡統括指導主事 「きょう」でお願いします。

○内野委員 小学校のほうには、親御さんにおめでとうございますという言葉をごちらからは発していないのですけれども、中学校では、最後に心からお祝い申し上げますという言葉が入っていますけれども、どういうことでしょうか。

○吉岡統括指導主事 教育指導課の指導主事で協議をして、前回の案では感謝とお祝いが2つ並びに入っていたところですが、ご意見をいただきましてどちらか1つにしようという話の中で、感謝のほうを優先して言葉として選んだという経緯があります。もしお祝いのほうが良いというご意見が強ければ、そちらのほうに変更いたします。

○内野委員 前回、全部の一文だったのですよね。一文にお祝いと感謝だったのが、少し伝わりづらいのではないかと行っていただいたのですよね。

○吉岡統括指導主事 そうですね。

○内野委員 そうですよ。ありがとうございます。

○真如教育長 何ページ、何枚目ですか。

○内野委員 すみません、小学校、3枚目。

○新藤委員 結びに。中学校は義務教育そのものが終わるということで、親の責任はこれで軽くなるわけではないけれども、義務教育は修了したという意味でおめでとうございますという言葉があるのではないかと思います。まだ小学校の場合だと、あと3年間残っている。

○内野委員 感謝の言葉が伝われば十分だと思います。もう小学校は1,000文字使っているのです、やはり少しでも短く済ませたほうが子どもたちにも良いと思います。

○真如教育長 保護者の皆さまには、深く感謝申し上げます。それと心からお祝い申し上げます。

○内野委員 お祝い申し上げますが中学校には入っていたのですが、小学校には親御さんにお祝い申し上げますという文が入っていなかったのですが、そこはどうかなのかなと思ったのですが、前回私が感謝とお祝いを一文にしていた文を一文だとどうなのかなという提案をさせていただいて感謝のほうをとってくださったみたいなので、これで十分伝わると思うので、これで大丈夫だと思います。

○藤宮委員 小学校のほうには、感謝という言葉が6箇所入っています。

○吉岡統括指導主事 小学校の告辞のほうは、サッカーの日本代表を題材として感謝を伝えるということが一番テーマにして文書を作成してきました。その為、感謝という言葉が多くなっているかと思っております。

○内野委員 ありがとうございます。

○真如教育長 それでは、次に進みます。

報告事項（3）第10回中学生「東京駅伝」大会報告について、本件の報告をお願いいたします。

統括指導主事。

○吉岡統括指導主事 それでは、報告事項（3）第10回中学生「東京駅伝」大会報告についてご説明いたします。

資料その他報告（3）をご覧ください。

2月3日、日曜日に大会が行われたところであります。会場は、例年と異なりましてアミノバイタルフィールドで、味の素スタジアムの隣にある会場で実施したところであります。

今年度は、雨が降ったりインフルエンザが流行って、予定していた練習が、4回のところ2回しかできなかったということもあったのですが、生徒たちは大変準備をしっかりと当日も頑張って取り組んでいただきました。

女子、男子ともに昨年度の記録を大きく上回るといった結果であります。女子の部は31位となっております。2時間15秒となっております。男子のほうでございますけれども、男子のほうは38位となっております。2時間29分54秒となります。男女総合につきましては、35位で4時間30分9秒となっております。

もう1ページ目、開いて見ていただきますと、特別賞ということで、男子のほうはこれまでの市の最高記録を更新して受賞したところであります。この記載にあるとおり、下から4番目になりますが、これまで2時間30分6秒だったところ、今回2時間29分54秒ということで、12秒更新をして特別賞をこのたびいただいた

ところであります。

たくさんの学校関係者を初め、保護者の声援等をいただきながらいい大会になったなと感じているところであります。

以上でございます。

○真如教育長 男子は42.195キロで、女子が30キロ。女子のほうは距離が短いのですね。

○吉岡統括指導主事 短いです。

○真如教育長 それでは、報告が終わりました。

ご質疑があれば、ご発言をお願いいたします。

(発言する者なし)

○真如教育長 なければ、質疑を終了いたします。

報告事項(4)指定管理者更新に係る募集要項の配布について、本件の報告をお願いいたします。

社会教育課長。

○佐伯社会教育課長 それでは、その他報告事項(4)指定管理者更新に係る募集要項の配布についてをお手元の資料に基づきましてご説明させていただきます。

東大和市体育施設等指定管理者に関する公募スケジュールでございます。

市民体育館を初めとする市内の体育施設は、平成22年4月より指定管理者による管理を行い、平成27年4月からは現在の Rond・スポーツジェイレック共同事業体が指定管理者として管理を行ってまいりました。平成32年3月31日で5年間の契約期間が終了いたしますので、平成32年4月から平成37年3月31日までの5年間の指定管理者を公募するものであります。

(1)の指定管理者の募集期間にありますとおり、3月1日号の市報及びホームページで周知をし、各事業者へ募集要項の配布は3月1日より行い、公募説明会、施設案内会、質問書の受付等を経まして、4月18日、19日に応募書類の受付を行います。ここまでの業務に関しましては社会教育課が行い、その後の(2)の第1次審査から(5)の指定管理者候補者決定までの事務については市長部局へ依頼いたします。再び社会教育課におきましては、(6)の仮協定の締結後、7月下旬の開催予定の教育委員会定例会へ、付議を予定してございます。その後、市議会の議決を経まして、平成32年4月から新たな指定管理者による管理が行われる予定でございます。

説明は以上でございます。

○真如教育長 報告が終わりました。

ご質疑があれば、ご発言をお願いいたします。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、質疑を終了いたします。

報告事項(5) 東大和市立公民館運営審議会からの答申について、本件の報告をお願いいたします。

中央公民館長。

○尾又中央公民館長 (5) 東大和市立公民館運営審議会からの答申についてでございますが、資料はお手元にはございませんので、口頭でご説明させていただきます。

公民館では、公民館運営審議会に公民館会館50周年記念について諮問をいたしておりました。昨年年末に答申をいただいたところでございます。

答申の内容といたしましては、イベント、PR動画、記録集などの答申をいただいております。いただきました答申に基づきまして、平成31年度の秋から実行委員会を立ち上げ、平成32年度にかけまして準備を進めてまいりたいと考えております。平成33年度におきまして、記念イベント等の実施をいたしまして、平成34年度に記録集の発行をする予定となっております。

以上でございます。

○真如教育長 報告が終わりました。

ご質疑があれば、ご発言をお願いいたします。

(発言する者なし)

○真如教育長 ないようですので、質疑を終了いたします。

報告事項(6) 東京都公民館研究大会実施報告について、本件の報告をお願いいたします。

中央公民館長。

○尾又中央公民館長 東京都公民館研究大会につきまして、本年の2月3日、日曜日に午前10時から午後4時まで東大和市の中央公民館及びこちらの会議棟で開催いたしました。

こちらの応募につきましては、事前応募が267人、当日応募が13人、助言者や事例発表者などを含めまして293人のご出席の予定でしたが、当日のご欠席もご

ございましたので、274人の参加となりました。

午前中には、全体会で基調講演を東京大学大学院教授牧野先生からいただきまして、社会教育について考えさせていただきました。午後には4つの分科会、課題別集會に分かれまして、公民館の事業ですとか市民と職員の関係性ですとか、皆さままで深めてまいりました。こちらは東大和市が事務局となって開催いたしましたので、東京都の公民館連絡協議会に後ほど報告をさせていただきます。

以上でございます。

○真如教育長 報告が終わりました。

質疑があれば、ご発言をお願いいたします。

(発言する者なし)

○真如教育長 質疑を終了いたします。

続いて、報告事項(7)第29回多摩湖駅伝大会申込状況について、本件の報告をお願いいたします。

社会教育課長。

○佐伯社会教育課長 その他報告(7)第29回多摩湖駅伝大会申込状況について、資料に基づきご説明をさせていただきます。

第29回多摩湖駅伝大会は、昨年11月1日から1月11日までの間、インターネットなどを通じて募集を行った結果、多摩湖周回コース及び公園周回コースを合わせて509チームの申込みがございました。昨年より9チーム少ない状況でございます。

今年度の取り組みとしましては、大会PRとしまして、西武鉄道株式会社のご協力をいただき、3月7日から21日までの2週間、電車内に中吊り広告を掲載していただける予定となっております。また、昨年に引き続きロンドンオリンピックの代表選手で本年9月15日に開催される2020年東京オリンピックマラソン日本代表選考会に出場します日清食品グループの佐藤悠基選手がゲストランナーとして走っていただくこととなっております。

大会の運営面では、スタート、ゴール付近の走者同士の接触、混乱を回避するため、多摩湖周回コースのスタート時間をこれまでの午前9時半から10分繰り上げまして9時20分に変更すること、また公園周回コースでは、小学校男子、女子の部を除く各種目がこれまで一斉スタートをしておりましたが、参加チーム数を考慮して、今大会から中学校男子、女子の部のスタート時間を分けてスタートさ

せることとなっております。

大会まで残り1箇月となりましたが、当日は選手のほか多くの方々が会場にお見えになることが予想されます。選手の安全確保に重点を注ぎ、大会の運営を行っていきたいと考えております。

以上でございます。

○真如教育長 報告が終わりました。

ご質疑があれば、ご発言をお願いいたします。

(発言する者なし)

なければ、質疑を終了いたします。

これで、その他報告事項を終了いたします。

◎閉会の辞

○真如教育長 以上をもちまして、本日予定しておりました議事日程は全て終了いたしました。

これをもちまして平成31年第2回東大和市教育委員会定例会を閉会といたします。

午後 3時21分閉会

以上の会議の顛末を記載し、相違ないことを証するため、ここに署名する。

東大和市教育委員会教育長 真如 昌美

会議録署名委員 岩田 圭子